

## Almaにおける既知の問題：Q&A

毎月のAlmaリリースには、他のエンティティの複雑なネットワークに接続する機能が含まれています。さまざまなシステムの強化により、バグ/問題が顧客から報告される場合があります。既知の問題は、現在存在し、a) ケースの提出者により高優先度に設定してある、b) バグと認識されている、c) お客様へ通知された修正日があると定義されている問題/バグについて、Almaユーザー（既知の問題オペレータの役割を持つ者）に表示します。各既知の問題には、修正のターゲットリリースがあります。

- Q: どの問題がリストに載っていますか?  
A: リストには、Almaのお客様から寄せられた、前3回のリリースで修正済み、または修正日の決まっている主要な問題が含まれています。3リリースより古い修正は毎月リストから除外されます。これは、リリースノートに付属する解決された問題のリストとは異なります。そのリストには、お客様のすべての問題が含まれています。既知の問題には、バージョンのコミットメントを得て、お客様に通知されるすべての高レベルの欠陥が含まれます。個人データに関連する欠陥は、既知の問題リストから除外され、既存のプロセスに残ります。
- Q: Ex Librisはどのくらいの頻度で「既知の問題」リストを更新しますか?  
A: リストは毎月の製品リリースで更新されます。現在のケースについては、スケジュールを修正する（[ヘルプ]メニューからアクセス）を参照してください。表示するには既知の問題オペレーターの役割持っている必要があることに注意してください。
- Q: どの機関がケースを提出したのかが分からないのはなぜですか?  
A: プライバシー保護の観点から、Ex Librisではこの情報を追加できません。
- Q: リストからSalesForce番号をコピーしてSalesForceに貼り付けると、情報を表示できないのはなぜですか?  
A: すべてのSalesForceケースが全員に公開されているわけではありません。この問題は、プライバシーの問題のため特定の情報を明らかにすることなく、一般的な説明とともに既知の問題のリストに表示されます。
- Q: 既知の問題のリストは英語のみです。リストを多言語にする計画はありますか?  
A: 現在、問題は英語のみで説明されています。今後、Ex Librisではより多くの言語のサポートを追加することを検討していきます。
- Q: 既知の問題すべてについて解決策の説明が表示されないのはなぜですか?  
A: 解決の説明は、問題が修正され、ターゲットのリリース日に達した後にのみ、既知の問題に関連付けられます。
- Q: 所属機関で発生し、既にリストに存在する問題を見つけた場合はどうなりますか? SalesForceケースを提出する必要がありますか?  
A: 各機関は、解決策を待ち、Salesforceケースを提出しないようにすることもできます。ただし、既知の問題のリストまたはそれに添付されているケースを参照するケースを送信すると、サポートが修正スケジュールを直接機関に通知できます。
- Q: 修正済みステータスとは、お客様により修正が確認されたことを意味しますか?  
A: 修正済みは開発段階での状態を示しており、お客様が修正済みであることを確認しているわけではありません。もちろん、すべてのケースの解決は、ケースを報告したお客様へ送信されます。修正プログラムが期待どおりに機能していないとお客様が感じる場合、新しい既知の問題が表示されます。
- Q: 問題がまだオープンであるにもかかわらず、リストから除外されているのはなぜですか?  
A: 問題がリストから除外されることは、想定されていません。問題がリストから除外されている場合、その問題は修正されて3か月が経過したためです。
- Q: 優先度の高いケースを開きました。リストに表示されないのはなぜですか?  
A: 既知問題のリストにはバグのみが表示されます。多くのバグはコードを変更せずに解決でき、このようなバグはリストに表示されません。さらに、顧客が優先度の高いケースを開いた場合、最初に分析と研究開発評価が行われ、次にコード修正が必要な場合、次回予定されている更新でリストに追加されます。このプロセスを実行してもケースがリストに表示されない場合は、既存のケースにコメントを追加してください（新しいケースを開かないでください）。